～あなたの未来に最適な安心をご提供します～

TOKYO CENTRAL NEWS

保険代理店
TOKYO CENTRAL
東京セントラル

第55号

マイナンバーカードと運転免許証（および運転経歴証明書）の一体化が今年の3月24日から開始されました。
　そこで本号では、今後の運転免許証の“持ち方”について、そのメリットや注意点などを確認したいと思います。

マイナ免許証とは

　免許情報が記録されたマイナンバーカードのことで、希望する場合には運転免許証に代わり所有することが可能です。

マイナ免許証のメリット

- **住所変更の手続きがスムーズ**
  ※市区町村での手続きのみで完了でき警察署や免許センターへの届け出は不要
- **免許更新時の講習をオンラインで受講できる（優良・一般運転者が対象）**
  ※裏面の“勘違いしやすいポイント”をご参照ください
- **更新手数料が安い**
- **住所地以外でも免許更新ができる**

マイナ免許証のメリット

		運転免許証のみ	両方保有	マイナ免許証のみ
更新手数料		2,850円	2,950円 手数料が高い	2,100円 手数料が安い
講習手数料				
優良	対面講習	500円	500円	500円
	オンライン講習	不可	200円	200円
一般	対面講習	800円	800円	800円
	オンライン講習	不可	200円	200円
違反・初回	対面講習	1,400円	1,400円	1,400円
	オンライン講習	不可	不可	不可

免許更新時の場合

マイナ免許証導入後の手数料や手続き

	運転免許証のみ	両方保有	マイナ免許証のみ
新規取得手数料	2,350円	2,450円 手数料が高い	1,550円 手数料が安い
更新時手数料	2,850円	2,950円	2,100円
オンライン講習	不可	可能※	可能※
住所変更	警察署で手続き	警察署で手続き	役所の手続きで完了 警察署での手続きが不要

※一般、優良のみ可能

マイナ免許証の注意点

◆ マイナンバーカードを更新した場合には免許情報の紐づけが必要なため、マイナンバーカードの有効期限が近い方はカード更新後にマイナ免許証を取得する方が良い（今後システム改善予定との情報有り：２０２５年８月１日現在）

※マイナンバーカードの有効期限はカード発行から10回目の誕生日（カード発行時に18歳未満の方は5回目の誕生日）

※紐づけには記録手数料1,500円が必要

◆ 見た目はマイナンバーカードと変わらないため、マイナ免許証内の免許情報を読み取る運用が整っていないサービス提供業者では、従来の運転免許証が必要になる場合がある（レンタカー業者など要注意）

★ICチップには以下のような情報が記録されます。
- マイナ免許証の番号
- 免許の年月日、有効期限の末日
- 免許の種類
- 免許の条件に係る事項
- 顔写真

◆ 国外運転免許証を申請する場合、渡航先の国によっては従来の運転免許証が必要になる場合がある（渡航先の各大使館にご確認ください）

勘違いしやすいポイント

前述のとおり、マイナ免許証には免許更新時の講習を都合の良い時間・場所でオンライン受講できるというメリットがありますが、オンライン受講するには記録手数料1,500円を支払って免許更新前に免許情報を紐づけておく必要があります。（免許更新時にマイナ免許証を取得する場合には記録手数料は不要）

つまり、マイナンバーカードを持っているだけではオンライン受講ができません。

また、いずれにせよ、オンライン受講をしてもその後免許センターか警察署に出向いて適性検査などの更新手続きが必要となります。

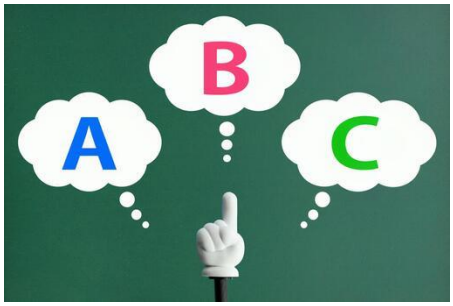
よって、現実的には次の免許更新時にマイナ免許証を持ち、さらに次の免許更新時にオンライン受講をされる方が多いと思われます。

なお、更新期間満了日年齢が70歳以上の方は高齢者講習対象者となり、オンライン受講対象外となります。

※オンライン受講時には本人確認のために動画視聴中に受講者の顔画像の撮影があります

【結論】今後は「従来の運転免許証のみ所有」「マイナ免許証のみ所有」「両方所有」の３タイプからご自身のご希望により選択可能となります。

筆者の私見ですが、今後システムが改善されたりと利便性の向上が見込まれていますが、現時点においては、マイナ免許証と従来の免許証の２枚持ちが良いと考えます。



弊社は損害保険会社７社、生命保険会社８社、少額短期保険会社１社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。

現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では、募集品質の改善・向上への取り組みの一環として、お客様から忌憚ないご意見やご感想を伺っております。是非ともご協力ください！

“お客様アンケートのサイト“ →

アンケート－東京セントラル(tokyo-central.co.jp)

◆弊社ホームページで「TOKYO CENTRAL NEWS」のバックナンバーを掲載しておりますので、是非ともご参照ください。